



全力 TOMHO



黒潮

宮崎県立富島高等学校PTA広報誌 2023.12 No.139





31HR 赤団団長 齊藤憲征

最後の体育大会で団長になり、せっかくなので苦の思い出に残るものにと、全力で苦と盛り上がる事ができたと思います。悔いが残る所もありましたが、それ以上に苦と楽しめたので悔いよりも楽しい思い出のほうが大きいです。赤団はどの団よりも最高でした！



32HR 白団団長 青木源市

12HR・21HR・32HRのメンバーで、白団になって良かったと思います。男女共に団技も優勝し、1・2年生のリレーも1位と好成績でした。3年生が足を引っ張っていただけで、来年度の白団は優勝当たり前をお願いします。



32HR 黄団団長 松田悠生

高校生活最後の体育祭を団技賞と応援賞との二つの賞を取り、締めくくることができて本当に良かったです。自分は団長としての活動ができずみんなに任せっぱなしだったのでみんなに感謝したいです。高校生活最後の体育祭をこのような形で終わることができて良かったです。



34HR 青団団長 泉亮輔

体育大会を振り返って、団長としてみんなをまとめる事の大変さなどが分かりました。団長をして本当に良かったです。みんなの協力で最高の体育大会にすることができ、仲間の大切さを学ぶことができました。この経験を活かして、リーダーシップを発揮できる人になりたいです。



35HR 緑団団長 佐藤玲依

最初は指示が通らないこともあり、大変だと思いつつもあったけど、副団長をはじめ各学年のリーダー達のおかげで最後まで団全体が団結することができました。賞を取ることはできなかったけど、女子の多い団でありながら最後まで盛り上がる事ができて本当に良かったです。すごく楽しい思い出となりました。

体育大会 2023



22HR

21HR 「青春～Each person's personality shines～」



「なんか盛り上がり
足りくね? ウォウオ」



「一人一人がアイドルのように輝く!」



24HR
[ALL FOR ALL]



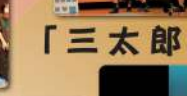
25HR 「ふりてい ふりてい! 'cool,」



31HR 「ばちもん～さとしと愉快的な仲間たち～」



ばちもん
Get it!!



「三太郎」



33HR



東郷リベンジャーズ



「ディズニー
(非公開シー)」

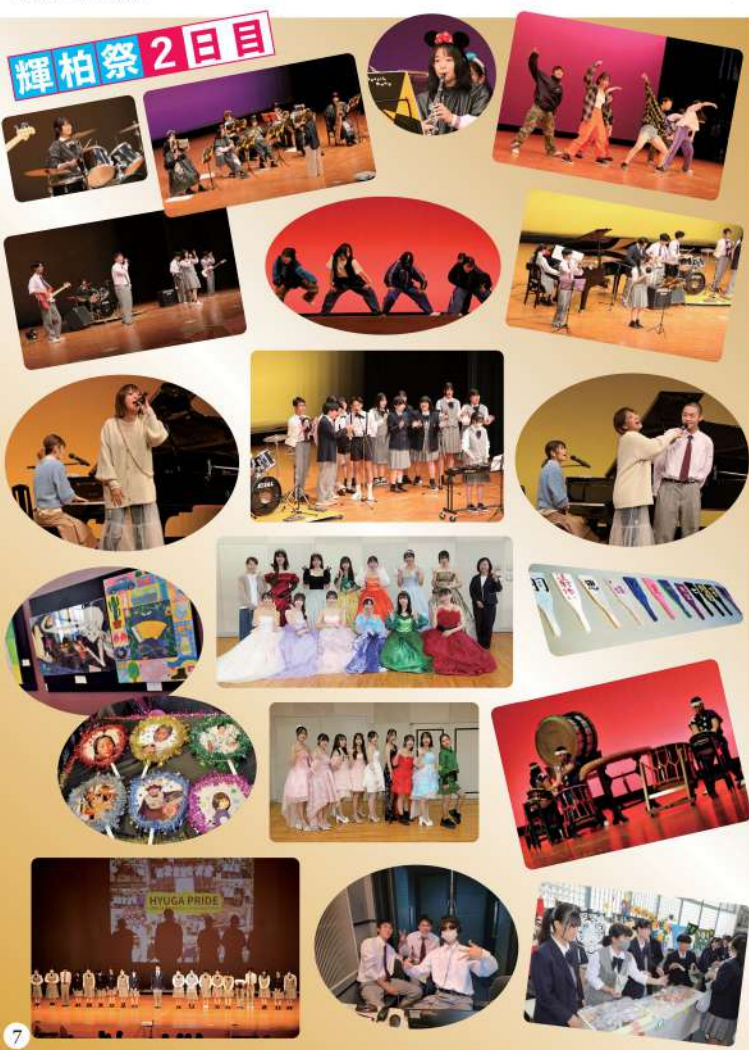


35HR

「キキの不思議なお菓子作り」



34HR



11/15 PTA視察研修

11月15日に、進学・就職を見据えた保護者向けの視察研修として、「東郷メディキット第2工場・中島記念館」「九州医療科学大学」「センコービジネスサポート」「ブラージュ」に行き参りました。今後、子どもと一緒に進路を考えていくにあたり、今回の研修はとても参考になりました。



12/2 PTA 講習会

『お家でもおいしい珈琲の淹れ方』

門川町にある安田薬局さんを講師でお招きしておいしいコーヒーの淹れ方講座を実施していただきました。コーヒーの基礎知識を勉強したあと、お家で美味しくコーヒーを淹れるための道具とコツを、実践を通して教えていただきました。意外と知らない事だらけですごく良かった内容でした。その他、食養生についてお話していただき、噛むことの大切さと、数字の関係性がすごく楽しかったです。もっと聞きたかったのですが、時間が足りないと感じるくらい充実したものでした。



10/28 令和5年度宮崎県高等学校PTA連合会 第30回県北地区母親研修会

『お弁当で結ぶ親子のつながり』をテーマに、映画「お弁当の日「めんどくさい」は幸せの近道」の上映と、柴田真佑氏の講演会が実施されました。食育の大切さ・家族のつながりを見つめ直す良い機会となりました。



● 編集後記 ●

第139号を無事に発行することができました。2学期の大きな行事である体育大会・輝柏祭での生徒の練習の成果や輝いている姿をお伝えできればと思います。

学校のHP



Instagram



第27回全国高等学校 PTA 連合会大会

～しなやかな強さで生き抜く力～

宮城県で開催されました大会の初日、第六分科会では「主権者教育」につきまして、講師の小玉重夫氏による「18歳選挙権と主権者教育」という演題で現代的諸課題を乗り越える力を育むことをテーマにお話をいただきました。

主権者教育については、教育基本法第十四条第二項がブレーキとなっていた事実があるそうです。しかし、本来は第一項にあるように、良識ある公民として必要な政治的教養は、教育上尊重されなければならないのです。実際教育の現場ではどうなのか？タブー視するのではなく、政治と教育の関係を問い直す時です。新たなステージとして大切なことはただただ選挙に行くことではなく、社会参加の促進と政治的リテラシーの向上で今まさにそういった政治教育の充実が必要な時代ではないかということに共感しました。

秋期連合大会県央ブロック大会

全体会の講師：音楽家 勢井由美子氏

『命の大切さ、感受性の窓を 開くことの大切さ 音月の持つ癒し』

透き通るような歌声と語りと映像から命の大切さを改めて考えさせられました
胸に響くことがたくさんありました
東日本大地震で被災した小6の子が書いた作文
「こんなに早くお母さんがいなくなるなら生まれてこなければ良かった...」
大人になっても母の死というのは苦しかったのに
子どもが親を亡くすというのはどれだけの想いだろうか...
お母さんの命を守ることが子どもの命を守ること
みんなで助け合えるあったかい社会を作っていきたい
そんなふうに強く強く！
思いました

わたしは第2分科会に出席させていただき、進路を決める子ども達のために親ができることって何だろう、実際していることは何かというテーマでディスカッションしました。オンタイムなテーマで大変勉強になりました。



富島高校のマ・メール

(携帯メールサービス)

いろんな情報が学校より届きます。

登録は、カンタン!!

「QRコード」を読み込んで空メールを送信するだけ!!

詳しくは☎0982-52-2158 濱田先生まで

ご存知
ですか?

